

藤岡市・鬼石町 合併協議会だより

最終号

事務局 / 〒375-8601 藤岡市中栗須327番地
TEL:0274(22)1211(代) 内線2451 FAX:0274(24)3252



町旗降納する中学生たち(鬼石町閉町式にて)

合併協議会解散のお知らせ
今後の市町村

平成18年1月1日に新生「藤岡市」が誕生することに伴い、平成17年12月31日をもって藤岡市・鬼石町合併協議会は解散いたします。平成16年7月21日の合併協議会発足以来、多くの皆様のご理解とご協力により、合併に関するすべての業務を終了できましたことに対し、心より厚く御礼申し上げます。

県内では今回の市町村合併の結果、平成18年3月27日までに、市は12市、町は17町、村は10村の、全市町村数は39となり、今までの県図とは大きく変わります。

今後は、市町村自らの責任と判断で、行政サービスや施策を決定し、実施していくことが一層多くなります。特に福祉や環境などの分野では、最も住民に身近な存在である市町村の果たす役割は大きくなること予想されます。

また、国からの交付税が減少し、大幅な職員削減が求められている一方で、従来、国や県で行われていた仕事は、徐々に市町村に下りてくることとなります。

こうしたなかで、新藤岡市としては迅速かつ効率的な行政を推進し、サービス水準を確保していくことが大きな課題となります。

ひと回り大きくなった藤岡市の皆様とともに、チカラと知恵を合わせ、誇りと愛着を育てるまちづくりに向けて全力を尽くしてまいります。

会長 藤岡市長 新井利明
副会長 鬼石町長 関口茂樹

鬼石町で閉町式が行われる



平成18年1月1日に編入合併する鬼石町は、去る12月18日(日)に鬼石多目的ホールで、さようなら そして ありがとう鬼石町」と題した閉町式を行いました。

式典では近隣の首長や各種団体の代表者ら約250人が出席するなか、特別功労表彰やアトラクションなどが行われ、51年間にわたる町の歴史に幕を降ろすとともに、新生「藤岡市」のさらなる飛躍を誓いました。

式辞の概要

関口町長は、式辞に立ち「私たちのふるさととは、時代の波を

受けつつも郷土を愛してやまない諸先輩の絶えまざるご努力を得て、今日の発展をみる事ができました」と、鬼石町を築いてきた先人に感謝の意を表しました。

また「私たちは自己決定・自己責任の原則が支配する分権時代に十分対応できるように、藤岡市との合併を選択いたしました。

慣れ親しんできた『鬼石町』が消えることには一抹の寂しさを禁じ得ませんが、先人が長年にわたって培ってきた文化や歴史は消えることなくこれから私たちの生活や心の中に脈々と生き続け、時には私たちを叱咤(しつた)激励し、心の支えとなることでありましょう」と話しました。



アトラクションでは、小中学校の代表者が作文を朗読するとともに、合唱や演奏も披露されました。

新市発足に伴う今後の行事

◎ 新生「藤岡市」発足式

日時 平成18年1月1日(日)
午前10時より
場所 藤岡市役所 中庁舎
3階 大会議室
内容 祝辞、鏡開きなど

◎ 鬼石総合支所開所式

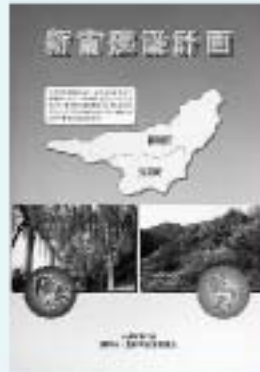
日時 平成18年1月1日(日)
午前11時より
場所 藤岡市鬼石総合支所
玄関前
内容 祝辞、テープカットなど

当日は、鏡開きやテープカットに併せて花火が数発上げられます

◎ 合併記念式典

日時 平成18年2月1日(土)
午前10時より
場所 みかぼみらい館
大ホール
内容 来賓者の祝辞や小学生によるコーラス、中学生による作文発表など
2階に市民の方のご観覧席を設けてあります

協議会編集発行した冊子



お知らせ

当合併協議会のホームページは、協議会の解散に伴ない、廃止されましたが、引き続き藤岡市のホームページから見られます。